

1. 単元のねらい

○自分の住まいに関心をもち、雪国札幌の住宅の工夫を調べたり、暖かい住まい方について考えたりする。

2. 単元の評価規準

- ・自分の住まいに関心をもち、進んで調べようとする。(関心意欲)
- ・快適に住むための方法を工夫し、雪国の住宅の冬に備えた工夫や知恵について考えることができる。
(思考判断)
- ・身近な生活から自分の課題を選び、インターネットや聞き取り調査によって調べることができる。(技能)
- ・雪や寒さに対する札幌の住宅の仕組みがわかる。(知識理解)

3. 単元計画 (家庭科 8 時間 総合的な学習の時間 4 時間)

月	小単元名・ねらい	学習活動	評価の観点・留意点等
11	暮らし良い住まいについて考えよう (2) <ul style="list-style-type: none"> ・自分の住まいに関心をもち、どのような家が住みやすい家かを考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の住まいで不便だと思うところや困っていることがないか話し合う。 ○くらしよい住まいにはどのような条件が必要かを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・広さや音 ・採光と風通し ・暑さや寒さ ・動線 ○住まいをより暮らし良くするための工夫について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・家具の置き方やカーテンの利用 ・換気や衣服の工夫 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○暮らし良い住まいの条件を生活体験をもとに考えて考えることができたか。 ◆自分たちでできる住まい方の工夫にも目を向けさせる。
	雪国の住宅について調べよう (6) <ul style="list-style-type: none"> ・札幌と雪の少ない地方の家の比較から札幌の住宅の雪や寒さに対する工夫に気づく。 ・札幌の家の工夫に関心をもち、資料などを使って調べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○札幌の家と本州の家の外観を比較し、札幌の家の特徴を見つける。 ○建物や屋根の構造と札幌の冬の気候の関連を考える。 ○自分の家について、雪や寒さに合わせた工夫がないか探す。 ○室内の温かさを逃がさない壁や窓の断熱の仕組について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・壁の中の断熱材や防湿シートの仕組 ・断熱性を高める二重窓や複層ガラス ○廊下が少ない居間に家族が集まって過ごすなど、生活スタイルとの関連を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・「雪たんけん館」で調べたことと自分たちの住まいを比較する <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">暖房器具のいろいろ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">戸や窓、玄関フードなど、寒さを逃がさない仕組</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">融雪機など雪の処理の方法</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○意欲をもって、自分の家の工夫を探すことができたか。 ◆雪たんけん館HP利用 http://yukipro.sap.hokkyodai.ac.jp/life_.html  ◆断熱材など実物を見せる。 ◆ゲストティーチャーから、札幌の高気密・高断熱の住宅の仕組について話を聞く活動もできる。 ○札幌の冬の気候に合わせた様々な住宅の工夫について理解できたか。

		<p>○これから札幌の住宅にはどんな課題があるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高気密によるダニアレルギーなど健康の影響や対策 ・環境問題と省エネルギー住宅の取組 ・札幌市の財政と家庭の雪処理 など <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> 広報さっぽろ 2008.12月号 札幌市雪対策室 http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/ </div>	<p>○健康・環境・市民としてのあり方など、関心のあるテーマを選び、自分の考えを表現することができたか。</p>
12	30年後、理想の家をデザインしよう(総合4) <ul style="list-style-type: none"> ・住みよい住まいの条件を考えながら、自分なりの住まいを図に描くことができる。 	<p>○住宅広告を集めて、より住みよさそうな住宅を探そう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地の様子や建物の間取り、広さ ・窓の大きさや向き、使い勝手 など <p>○条件を決めて、30年後に自分が住みたい理想の家をデザインしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族は4人以上 ・広さは〇〇くらいまで ・これまで学習したことを生かして、雪国に札幌に住むなら… <p>○自分の考えた家の図を見せながら、どんなところに工夫があるのかみんなに伝えよう。</p>	<p>◆広告の平面図を見ることで自分でデザインする際の描き方をつかませる。</p> <p>○採光や暖かさ、雪処理などの条件を考えながら、自分なりの家の図を描くことができたか。</p> <p>◆実物投影機などを利用し、簡単なプレゼンを行う。</p>

4. 本時の展開例（3／12）

〈本時のねらい〉

- ・住宅の外観の比較から、札幌の住宅の雪や寒さに備えた工夫について考えることができる。

〈本時の評価〉

- ・札幌の家の外観が雪や寒さに対する工夫であることがわかり、その他にも自分の住まいには雪や寒さに対するどのような工夫があるのか調べようとする意欲をもつ。

（本時の展開）

子どもの活動	留意点
<p>○二枚の家の写真の、どちらが札幌の町並みだろうか？</p> <p>A </p> <p>B </p> <p>・Aのような家をよく見かけるよ。Aが札幌だ。</p> <p>札幌の家と大阪の家にはどんなちがいがあるだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家の形・屋根の様子に着目させる。
<p>○下の写真を比較して、気がついたことや違いをノートに箇条書きする。</p> <p>（札幌の住宅） </p> <p>（大阪の住宅） </p> <p>・家の形が違う。札幌は全体が四角くて箱のような形。大阪は屋根が三角。 ・大阪の家の屋根はかわらを敷いている。札幌の家の屋根は鉄板だ。 ・大阪の家は屋根のひさしが長い。札幌の家にはひさしがない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Aが札幌、Bが大阪であることを教える。 ・ひさしが長いことと夏の陽差しを防ぐ効果を関連させ、気候に合わせた工夫としておさえる。
<p>○この大阪の家を札幌に建てたとしたら、困ることはないだろうか？</p> <p>屋根が三角だと雪が落ちるので、隣の家と近すぎると迷惑をかける。</p> <p>かわら屋根は重たいし、ひさしも長いと雪が積もった時壊れそう。</p> <p>札幌の四角い形の家では、屋根に積もった雪はどうなるのかな？</p> <p>・大阪の家は、札幌の冬には困ることがいろいろありそうだ。</p>	<p>雪たんけん館 HP利用</p> <p>くろうNo.1</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・「冬ズバッ！ 33」※1を利用し、屋根の箱形の家の屋根の雪処理について理解させる。 ・雪の処理の大変など、生活体験をもとに考えさせる。 ・箱形の家は構造が簡単なためにすきまが少ないと外壁の面積が少なく熱が逃げにくいという利点もあることを教える。
<p>○四角い箱のような家の良さをまとめよう。</p> <p>箱形の家は、暖かいし、雪が積もっても屋根から雪が落ちる心配がないから、雪下ろしをしなくてもいい。屋根の雪を捨てる場所にも困らないね。札幌でよく見かける箱形の家には、冬の暮らしを考えた工夫があるんだね。</p>	
<p>○札幌の家には、この他にも雪や寒さにそなえた工夫がいろいろある。自分の家の工夫を探そう。</p>	

※1 http://yukipro.sap.hokkyodai.ac.jp/photo_quiz/quiz33.html